

## プロポーザル審査要領

### 1. 趣旨

この要領は、「第四次千曲市総合計画」策定及び「千曲市人口ビジョン」改訂に関する調査・提案・支援業務委託に係るプロポーザルの審査に関し必要な事項を定める。

### 2. 審査委員会

最適候補者の選定は、「第四次千曲市総合計画等策定支援業務プロポーザル審査委員会」（以下、「審査委員会」という）において行う。

なお、審査委員会は審査の公平・公正性を確保するため非公表とする。

### 3. 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号のいずれにも該当する者を対象に行う。

- (1) 別に定める「第四次千曲市総合計画」策定及び「千曲市人口ビジョン」改訂に関する調査・提案・支援業務公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に定める参加資格要件を満たす者
- (2) 実施要領に定める期間内に、同要領に定める必要書類のすべてを提出した者
- (3) 実施要領に定める規格等により適正に書類を作成している者

### 4. 審査方法

- (1) 審査は、本要領に基づく審査委員会の審査の結果、評価が高い提案者から最優秀者（最適候補者）、次点者を決定する。
- (2) 審査は、評価項目毎に各委員が評価を行い、全委員の評価点の平均値を、被評価者の各評価項目における評価点とする。
- (3) 最高得点者の数が同数となった場合は、見積額がより廉価であった者を最優秀者とし、さらに見積額が同額であった場合は、審査委員会の投票により最優秀者と次点者を決定する。

### 5. 審査項目及び配点基準

総合点数は100点とし、審査項目及び配点は次のとおりとする（審査表は別紙のとおり）。

- |            |     |
|------------|-----|
| (1) 業務実績   | 10点 |
| (2) 企画提案内容 | 60点 |
| (3) 概算見積書  | 20点 |
| (4) 総合力    | 10点 |

## プロポーザル審査表

業者名	
-----	--

◎（十分：1.0） ○（普通：0.6） △（不十分：0.2） （加点：1.0）

項目	評価の視点	評価事項	判断基準	配点		得点
				◎	○	
業務実績	実績・技術者の業務経歴	業務遂行に必要な実績が認められる	業務実績調書により、該当業務の実績が確認できる	◎ ○ △	5	
		配置予定技術者に必要な業務実績が認められる	経歴書により、複数の業務経歴が確認できる	◎ ○ △	5	
<b>小計</b>					<b>10</b>	
企画提案内容	業務特性等の考慮及び提案	仕様書等を考慮しつつ、新たな視点または関連する多面的な視点からの検討がなされている。	仕様書に示された事業内容及び視点のほかに、関連する事業内容や新たな視点からの提案がある。	◎ ○ △	20	
	的確なとりまとめ	仕様書にある事業内容が漏れなくまとめられている。	仕様書にある事業内容について、実施方法などが漏れなく示されている。	◎ ○ △	5	
		図表等を用いて要約されているなど、わかりやすい。	概略図などの図表が付記されており、理解しやすい。	◎ ○ △	5	
	業務の理解度・能力度	事業目的や内容が理解され、具体的な実施手法が示されている	仕様書にある事業項目に応じた実施手法が具体的に示されている。	◎ ○ △	10	
		新たな又は高度な調査・分析等の方針、手法、技術に対応できる能力が見られる	企画提案書の内容から総合的に判断する。	◎ ○ △	10	
	実施体制・手順・工程	仕様書にある事業内容を遂行できる実施体制である	提案書の記述等により、実施体制が容易に確認できる。	◎ ○ △	5	
仕様書にある事業内容が、実施方法や実施スケジュールに適切に反映されている		提案書の記述等により、実施の手順やスケジュールが確認できる。	◎ ○ △	5		
<b>小計</b>					<b>60</b>	
概算見積書	適正な見積	企画提案内容が具体的かつ適切に積算されている	積算の明細が示されている	◎ ○ △	10	
		他の提案者に比べて安価である	予算限度額以内であり、提案内容に応じた業務コストが明確な価格である。	◎ ○ △	10	
<b>小計</b>					<b>20</b>	
総合力	執行総合力	事業目的や内容が理解され、実施方法などについて特に評価できる	コメント欄【加点の理由】	□	4	
		十分な技術力が備わっており、信頼できる		□	3	
		責任感や積極的に取り組む姿勢が感じられ、信頼できる。		□	3	
<b>小計</b>					<b>10</b>	
<b>合計</b>					<b>100</b>	

審査員氏名 \_\_\_\_\_